

今月のKYT（危険予知トレーニング）

平日の午前中、生活道路を走行しています。

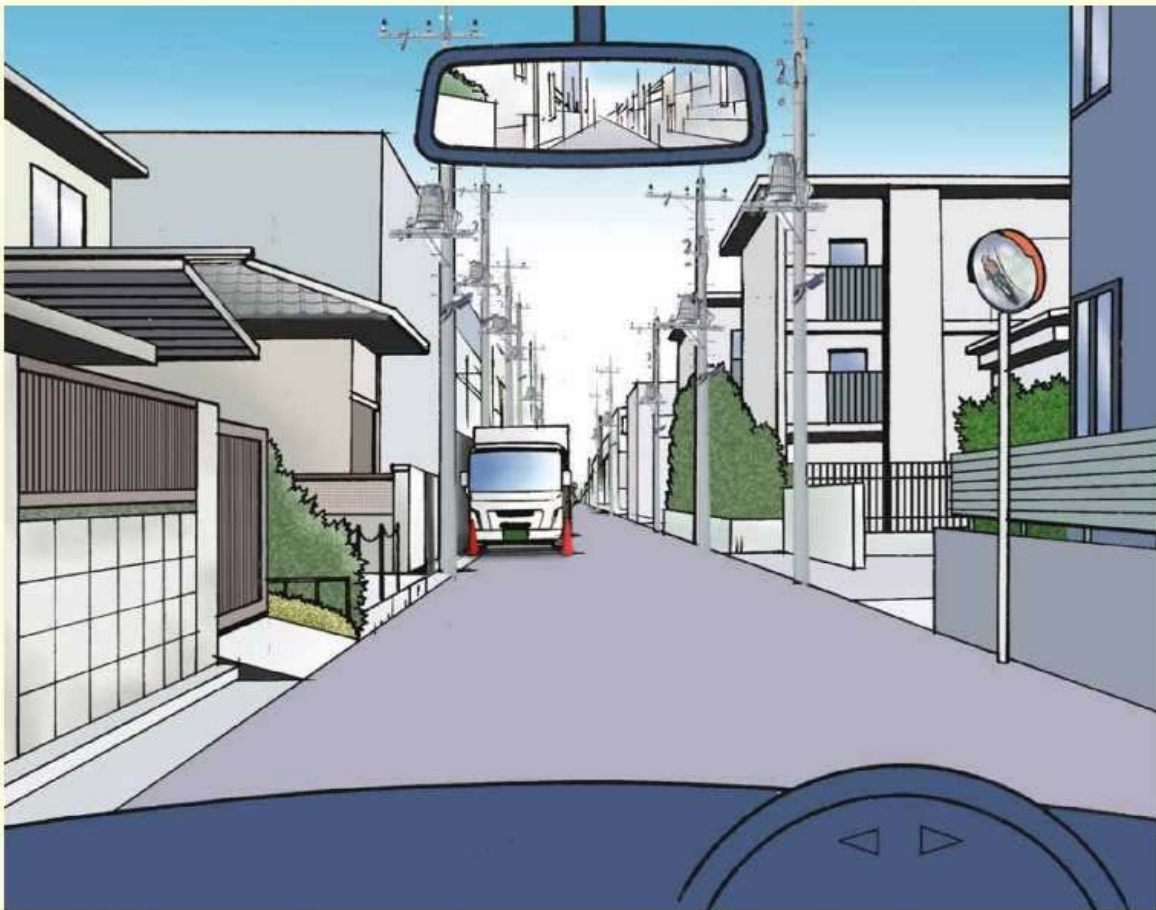
前方左に工事中の駐車車両がいます。

自車はそのまま進んでいきたいのですが……。

下記のKYTトレーニングを実施し、自己の危険予知能力を高めましょう！

Q KIKEN YOCHI TEST あなたはどのような運転をしますか？

- ①イラストを見て、この運転場面にひそむ危険要因を挙げてください。
- ②この場面での安全な運転方法について考えてください。



◎ 予想される危険を記入して下さい。 氏名 _____

1 _____

2 _____

3 _____

危険予知 ハザード

カーブミラーで交差路の
状況を確認する

生活道路では、狭い道路が交差しているところがあり、交差路を見落とすと飛び出してきた自転車等と衝突する危険があります。

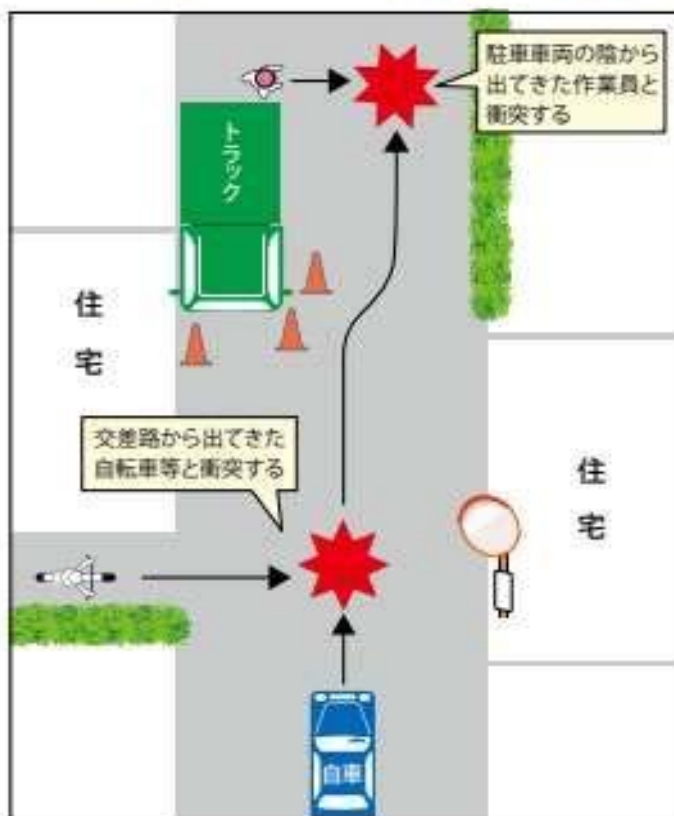
カーブミラーがあるところには交差路があると考えて、安易に進むことなく、減速するとともにカーブミラーと目視で交差路の状況を確認してください。

工事中の駐車車両の
周辺にいる作業員を予測する

工事中の駐車車両付近から作業員が道路に飛び出してくることを考えられます。

工事中の車両を見かけたときは、死角に危険が潜んでいると考えて、慎重に走行しましょう。

- ① 交差路から出てきた自転車等と衝突する
- ② 駐車車両の陰から出てきた作業員と衝突する



生活道路では危険を
予測しながら走行しよう

KYT (危険予知訓練) は、交通場面を見て、どこに、どういう危険があるかを想像することで、危険を予測する訓練法です。

日々KYTを行い、危険感受度を高めて危険回避に役立てましょう。

※ 毎月配信しています。有効に活用し事故防止にお役立てください。